

モニタリング結果表

公の施設名	登米市森公民館	所管課	生涯学習課
施設の住所	登米市迫町森字西表195	電話	0220(22)8387
指定管理者	森地区コミュニティ推進協議会	(代表)	会長 鈴木 香
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	設置条例名	登米市公民館条例

1 利用状況

(1) 利用状況

項目	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	備考
稼働(開館)日数	360	359	359	359	332	
利用件数	882	902	972	998	1,036	
内減免件数	728	753	805	787	780	
利用者数	15,643	18,151	20,854	18,042	20,176	

(2) 施設管理以外で仕様書に定める事業の実施状況(例:公民館事業)

事業名	平成27年度 実績		平成28年度 実績		平成29年度 実績		平成30年度 実績		平成31年度 実績		備考(内容)
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
茶道教室	20	128	22	141	24	159	24	173	20	114	茶道の稽古
踊り教室			18	111	22	106	25	125	23	136	民舞の練習
3B体操教室	17	153	23	199	23	161	24	147	22	161	3B健康体操
フラダンス教室			24	222	25	162	28	195	28	180	フラダンスの練習
ノルディックウォーキング教室			12	121	17	76	24	100	7	31	ノルディックウォーキング
もり森クラブ	17	251	13	196	16	185	9	148	9	117	軽スポーツ等
生花教室					22	114	23	162	21	141	生け花の稽古
森女性教室	2	31	2	31	1	17	1	8	1	14	移動研修(北上市ヤクルト工場)
交通安全母の会移動	1	30	1	31	1	31	1	23	1	31	NHK仙台放送局見学
球技大会					1	150	1	170	1	100	2種目の競技(雨天の為)
長寿大学	6	122	6	105	6	97	6	128	6	137	軽スポーツ、講話、移動研修等
夏休みこども映画会	4	67	4	67	4	54	3	50	4	58	映画鑑賞会
こどもエコアップ教室	4	58	4	55	4	61	4	55	4	52	クッキング、廃油石けん作り等
奥州森邑十三講秋祭	1	1,050	1	1,200	1	1,300	1	850	1	800	区民芸能祭、おいとこ踊り大会
もり87の会移動研修	1	12	1	10	1	10	1	9	1	11	NHK仙台放送局見学
森邑どんと祭	1	100	1	80	1	100	1	100			どんと祭
元祖親子なわとび大会	1	90	1	120	1	100	1	130	1	130	5種目のなわとび競技
親子バレーボール大会	1	130	1	80	1	80	1	70	1	70	親子でビニールバレーボール競技
森地区盆踊り大会	1	200	1	400	1	350	1	400	1	450	盆踊り大会
シニア交流移動研修	1	42	1	33	1	27	1	22	1	40	福島県二本松菊人形見学
森婦人会移動研修	1	14	1	13	1	11	1	9	1	11	秋保工芸の里見学
ユニカール大会	1	110	1	110	1	120	1	150	1	100	ユニカール競技
元旦あるけあるけ大会	1	97	1	105	1	103	1	110	1	100	地区内を歩き、初日の出を拝む
菊づくり教室							4	35	3	27	大菊の栽培
子ども茶道教室							6	35	3	15	茶道の作法・お茶の点て方
手芸教室									9	80	バッグ、小物作り等
花と緑のココロ博移動									1	32	ラン展見学(夢メッセみやぎ)
合計	81	2,685	139	3,430	176	3,574	193	3,404	172	3,138	

2 項目別評価

評価大項目				指定管理者 評価	所管課 評価		
(総括1) 利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られているか。				A	A		
中項目	(1) 利用者の平等な利用の確保	小項目	①利用者に対して公平に利用機会を提供しているか。	A	A	S	A
			②利用料金の減額免除手続きは適切に行っているか。	A		A	
			③利用者の意見要望を把握し、適切に対応しているか。	A		A	
			④利用者数拡大の取り組みが行われている。	A		A	
	(2) サービス向上の具体的な手法及び期待した効果に係る取り組み内容実績等	小項目	①利用者へのサービス向上のための取り組みを行っているか。	A	A	A	S
			②仕様書に定める社会教育事業を行っているか。	A		A	
			③社会教育事業の参加者を増加させる取り組みを行っているか。	A		S	
			④施設情報の提供に係るインターネット等を活用した広報の取り組みを行っているか。	S		S	
			⑤地域や関係機関との連携を行っているか。	A		S	
	指定管理者の自己評価			利用件数は増加傾向であり、年齢を問わず多くの方に利用していただいた。また、公民館だよりやホームページ等を活用し、情報発信に努めた。			
施設所管課による評価			独自のホームページを開設するなどの利用者拡大に取り組んでいる。また、利用者のニーズに合わせた開館時間の柔軟な対応を実施しサービス拡大を図っている。社会教育事業についても新規事業を実施するなど充実している。以上のことから、水準どおりと評価した。				
(総括2) 公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られているか。				A	A		
中項目	(1) 施設の適切管理及び管理内容に係る実績等	小項目	①設備の保守点検や清掃、警備、衛生管理、環境整備等の維持管理業務を適切に行っているか。	A	A	A	A
			②省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進等の環境負荷低減の取り組みを行っているか。	A		A	
			③個人情報保護対策は適切に行われているか。	A		A	
			④施設の安全確保のための取り組みを行っているか。	A		A	
			⑤損害保険等必要な保険に加入しているか。	S		S	
	(2) 施設の管理運営経費に係る内容実績等	小項目	①収支計画書と比較して、収支状況は適正か。	A	A	S	A
			②経費縮減の取り組みを行っているか。	A		A	
	指定管理者の自己評価			地区住民の奉仕活動や職員で環境維持に努めているほか、委託業者による保守点検や清掃等を適切に行っている。また、体育館をLED電球に移行し、節電に心掛けている。			
	施設所管課による評価			地区住民とともに行う奉仕活動によって環境美化に努めている。また、体育館のLED化を行うなど、経費節約に努めているため、収支状況は黒字を維持しており、適切に管理運営が行われている。以上のことから、総合的に水準どおりと判断できる。			
	(総括3) 公の施設の設置目的を達成するために事業計画等に沿った管理を安定して行う能力を有しているか。				A	A	
中項目	(1) 安定運営の人的能力(管理体制・職員体制、指導研修体制、緊急時対応等)	小項目	①施設の管理運営を行うための適切な職員体制となっているか。	A	A	A	A
			②施設の管理運営に関わる職員の労務管理は適切か、また労働保険への加入等の労働福祉の体制は整備しているか。	A		A	
			③施設の管理運営に関わる職員の指導育成は計画どおり行っているか。	A		A	
			④緊急時の危機管理体制は整備されているか。	A		S	
	(2) 安定的運営を行う経理的基盤	小項目	①団体の財務状況は健全か。	A	A	A	A
			②経理規程等が整備され、指定管理業務に係る経費が適切に管理されているか。	A		A	
			③団体としての監査体制があり、適切に監査を行っているか。	A		A	
	指定管理者の自己評価			事業計画に沿った適正管理を行っている。施設の管理運営において職員が連携を図り協力して行っている。			
	施設所管課による評価			危機管理マニュアルを整備し、緊急時の体制ができています。また、経理については経理規程及び会計システムで適切に管理されている。しかし、社会教育主事の有資格者が配置されていないので、今後は研修計画を立て、積極的に資格取得を目指してほしい。以上のことから、総合的に水準どおりと判断した。			

(総括4) ※その他、当該公の施設の設置目的を効果的に達成するために必要と認める事項					
中項目	(1) ※市が評価項目を設定していた場合、又は指定管理者が申請時に提案した内容がある場合は、この欄に記載し、評価を行う。	小項目			
	(2)	小項目			
指定管理者の自己評価					
施設所管課による評価					

3 総合評価

総合評価	指定管理者による総括自己評価		施設所管課による評価	
	評価		評価	
A	今指定管理期間を通して、概ね良好に施設の維持管理並びに社会教育事業の実施が出来た。H31年度は、利用件数、利用者数共に計画数に達しているが、体育館の利用申込が殺到しており利用出来ない団体も多く、利用制限している状況である。	A	今指定管理期間中、適切な施設の管理運営に努め、利用者拡大の取組を実施している。独自のホームページ開設し利用者拡大のため情報提供を実施している。社会教育事業についても新規事業を開設するなど充実している。地区住民とともにを行う奉仕活動によって環境美化に努めている。 危機管理マニュアルを整備し、緊急時の体制ができている。また、体育館のLED化を行うなど、経費節減に努めている。経理については経理規程及び会計システムで適切に管理されている。	